



■第9次漁業整備計画（平成六年
度～十三年度）に基づき漁港機能
の整備を進めている礼受漁港につ
いては、早期完成を国、道に対し
て強力に働きかけます。

■ウニ、アワビ、クロソイなどの
沿岸資源を中心とした、栽培漁業
を効率的に推進するとともに、漁
場の造成や飼料海藻の育成に努め
ます。

林業

■市有林は公益的機能が十分発揮
できますよう、引き続き計画的に
整備します。

■民有林は造林経費の軽減に向け、
負担経費に対して助成をします。

水産業

■商店街連合会組織の育成強化、
商業空間の魅力アップにつながる
空き店舗対策、さらには、消費者
サービスの向上を目指した駐車場
整備や全市的なポイントカード事
業について、関係機関との連携の
もとに積極的に支援します。

水産加工業

■「ニシンそば」に続くものとし
て、イカのレトルト食品に着手す
るなど、地場資源を有効活用する
とともに、消費者のニーズにあっ
た新製品の開発、各種物産展での
即売や通信販売などによる、留萌
ブランドの確立による消費拡大、
企業における人材養成を積極的に
支援します。

商業

観光

■施設の整備と併せ、観光交流
ゾーン形成による新しい事業の創
造と展開を図ります。

①去る七月二十五、二十六日に
「黄金岬コミュニティ広場」を開
催し、「やん衆市場」やアマチュア
バンドコンサート、よさこいソウ
ランなどの場を設定しました。

②アンテナショップは七月四日か
ら八月末日まで開設し、まつり期
間中の時間延長などにより、販売
促進をテーマに充実を図りました。

③「日本一の夕陽フォトコンテス
ト」を実施するため、現在作品の
募集をしています。

■「観光振興計画」の策定を進め、
留萌観光協会及び関係機関などと
の連携を強め、広域的視点に立っ
た事業の展開を図ります。



農業

■水稻と野菜作との複合経営化を
図り、水稻経営以上の所得確保に
努めます。

■野菜作にあった土層・土壌に改
善する、透排水性改善機械、野菜
栽培管理機械、栽培ハウスなどの
導入に対して助成を行います。

■若手農業者の確保、農地流動化
による規模拡大、収益が上がる転
作物の誘導などに対して助成を
行います。

■引き続き農道、暗きよ排水など
の生産基盤整備を計画的に進めま
す。

■礼受牧場は今年度より一般市民
に一部開放しています。（七月二
十五日～十月十一日 午前十時～
午後七時半）。なお、正式オープ
ンは来春予定で、開放時間、内容
については検討中です。また、道
路、防護柵、用排水施設、案内板、
草地などの施設整備を引き続き行
います。



中小企業

■従来の融資制度を充実し、併せ
て市の助成制度の活用によって、
経営の安定が図られるよう支援し
ます。

■一般起業家に対する支援制度に
ついて検討します。

労働雇用

■人材開発センターなどを活用し
て、技能習得機会の拡大、さらな
るUターン事業の効果的な推進を
図りながら、人材確保に努めます。

■女性、高齢者、障害者の雇用促
進と安定就労の場の確保を、企業
にも働きかけます。

■各雇用奨励制度の利用促進につ
いて、関係団体との連携をさら
に密にして取り組みます。

魅力 活力 創造力あふれる産業

私たちの祖先が、これまで築き
あげてきた留萌の産業。
次世代を担う若者たちに継承す
べく、魅力ある就労の場、魅力あ
るまちづくりを目指し、努力して
いかなければなりません。

留萌市全体の就業率は上昇して
いますが、総人口特に、生産年齢
人口の減少の影響を受けた総就業
人口は減少しており、産業全体を
見ると、力強さに欠けてきている
のが現状です。

農業振興に向けた中山間地域総
合整備事業の推進を重点に掲げ、
あらゆる社会経済の変化に対応す
るとともに、広い視野に立って留
萌の特性を生かした豊かで活力あ
る産業の振興を目指します。

私たちの豊かな生活の実現へ向
けて、地場産業の育成をはじめ、
都市づくりと一体となった産業基
盤の整備を推進し、「創造都市」
をつくります。

ひと・まち・ゆめ・みなと
翔く留萌 21

みんなで創る
新しいマチ

5
「創造都市」を
つくるために

